

神奈川の中小企業を応援します！

第190号・2017年1月

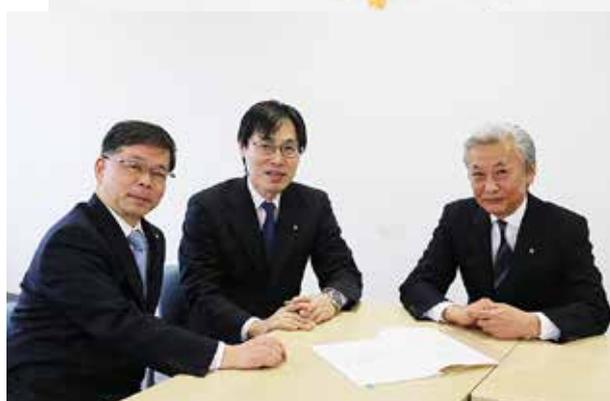
中小企業

サポート かながわ



CONTENTS

年頭のごあいさつ	02
テクニカルショウヨコハマ2017・ かながわビジネスオーディション2017	04
メキシコ投資環境視察ミッション報告	07
CASE STUDY 情熱社長に聞く(中栄信用金庫ご紹介企業) ～有限会社 芳甘菓豆芳 横溝社長	08
小規模企業者等設備貸与事業 ／H28年10-12月期 中小企業景気動向調査	10
神奈川県中小企業制度融資／セレクト神奈川100	11
神奈川県海外研修生レポート ～タイ	12
「神奈川県ものづくり技術交流会」開催報告	13
神奈川県商業従業者海外派遣団報告	14
神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進月間 ／さがみロボット産業特区プレ実証フィールド	15
今月の受注希望企業／2月の巡回あっせん相談	16



2017年 年頭のごあいさつ

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

「活気あふれるかながわ」の実現

さて、わが国の経済は、緩やかな回復基調にありますが、昨年、日本銀行の初めてのマイナス金利導入に始まり、中国の経済成長の減速や不安定な為替による景況の悪化など、大きく揺れ動いた1年間でした。そうした中で、多くの中小企業・小規模企業が、景気の回復を実感できるまでに至っておりません。

神奈川の経済が発展していくには、事業所の約99%を占める中小企業・小規模企業が、地域とともに元気で活躍していくことが不可欠です。

そのため、「中小企業・小規模企業の元気で実現しよう！活気あふれるかながわ」を基本理念として、昨年の1月から「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進計画」をスタートさせました。

この計画に基づく主な施策としては、今後の成長が見込まれ、多くの中小企業・小規模企業の参入が期待される未病産業、ロボット産業、エネルギー産業、観光産業などの創出・育成を図っています。

また、個々の中小企業・小規模企業の多様なニーズに沿った支援を行うため、資金需要に応える制度融資の運用、販路開拓を促進する商談会の開催、新たな事業展開を図る経営革新計画の策定支援、従業員の職業能力開発などに取り組んでいます。

(公財) 神奈川産業振興センターとの連携

こうした施策の推進に際しては、(公財)神奈川産業振興センター（KIP）との連携が大変重要です。

KIPでは、中小企業・小規模企業をサポートするため、ワンストップ相談をはじめ、創業・新分野進出の支援、販路開拓や海外展開の支援など、幅広い事業を展開されています。

また、経営者の高齢化や後継者不足の課題がクローズアップされている中で、昨年12月には、後継者不在の事業主と創業希望者を引き合わせて事業引継ぎを支援する「神奈川県後継者バンク」を、神奈川県事業引継ぎ支援センター内に設置しました。

今後とも、KIPと連携しながら、個々の中小企業・小規模企業の経営課題に向き合い、現場の声を活かした支援策を推進してまいります。

皆様には、引き続き地域経済の担い手として、「活気あふれるかながわ」の実現にご尽力を賜るようお願い申し上げます。

ともに生きる社会かながわ憲章

昨年7月に、県立の障害者支援施設である津久井やまゆり園において、凄惨な死傷事件が発生しました。このような事件が二度と繰り返されないように、県では、この悲しみを力に、断固とした決意をもって、ともに生きる社会の実現をめざす「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定しました。

今後は、県民総ぐるみで、憲章の実現に取り組むことが重要であると考えていますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のますますのご発展と、KIPのますますのご活躍を心から祈念して、新年のごあいさつといたします。

神奈川県知事 志保祐治



新年明けまして おめでとうございます。

「中小企業サポートかながわ」の読者の皆様におかれましては、ご家族とともに、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、熊本地震による下請取引への影響など、懸念材料もありましたが、景気は回復基調で推移したところです。一方で、6月の英国のEU離脱や11月の米国大統領選の結果など海外の動きには大きなものがあり、今後、本県経済への変化や影響など、その動向を注視していく必要があります。こうした中において、KIPは4月より、「よろず支援拠点」の県内全域での相談体制を整えるなど、さらなる成長に向け、積極的に支援事業を展開したところです。

さて、平成29（2017）年は、幾多の変遷を経て現在の「神奈川産業振興センター」となってから、10年目に入る、節目の年であります。中小企業支援法に基づき「神奈川県中小企業支援センター」として指定され、県内中小企業支援事業の実施体制の中心として活動してきたKIPは、近年では、「事業引継ぎ」や「プロフェッショナル人材活用」など、中小企業の喫緊の課題に専門的に対応する「センター」を設け、支援機能を一層強化してきました。

さらに県と一体となって中小企業支援施策を推進するため、昨年秋に現行の中期経営計画を一年前倒しで改定しました。

新たな経営計画でのKIPのミッションは、

『「信頼のパートナー」として、県内中小企業の「元気」をつくる』です。

本年は新たな経営計画の2年目として、「ワンストップによる総合支援」を基本に置き、販路拡大や海外展開への支援、創業やさらなる成長の促進、喫緊の課題である「事業承継」の一層の促進など、本格的な事業展開を図ってまいります。

皆様の身近で、信じて頼られるパートナーとして、職員一同全力で取り組んでまいります。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

北村 明
理事長

大橋 嘉夫
専務理事

鈴木 信之
常務理事



県内中小企業の「今」が集結!!

今年もテクニカルショウとビジネスオーディションの季節がやってまいりました。テクニカルショウでは「未来を拓く新技術」をテーマに、過去最大規模となる635社・団体が出展。1996年にスタートしたビジネスオーディションは、県内最長の歴史があり、ビジネスコンテストとしては全国的にも草分けといえます。取引先の開拓に! 技術・製品・素材のヒント探しに! 新ビジネスの潮流をいち早く感じて頂くために! ぜひご来場ください。



神奈川県下最大級の工業技術・製品総合見本市

第38回工業技術見本市

来場者募集!

テクニカルショウヨコハマ

2017.2/1水 2木 3金 10:00 ~17:00 2017

635社・団体(小間数:468小間)の出展者さまが、独創性・先進性に富んだ最新の技術・製品や研究成果などを発信いたします。また、専門家による講演会・セミナーや産学連携ワークショップ、そして、出展者によるPRセミナーなど、多彩なイベントも用意しました。

●取引振興課 テクニカルショウヨコハマ事務局
TEL 045(633)5170 FAX 045(633)2556
E-mail info@tech-yokohama.jp

開催概要

会期:2月1日(水)~3日(金)10:00~17:00

会場:パシフィコ横浜展示ホールC・D(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

JR・市営地下鉄「桜木町駅」下車 徒歩約12分

みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 徒歩約3分

主催:(公財)神奈川産業振興センター(KIP)、
(一社)横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市[順不同]

開催規模:出展者数 635社・団体/出展小間数 468小間(平成28年11月25日現在)

会場面積 10,000㎡

入場事前登録:テクニカルショウヨコハマ2017公式サイト

(無料) <http://www.tech-yokohama.jp/>

※ イベントは、都合により変更することがございます。予めご了承ください。



■併催行事 事前申込制 聴講無料

テクニカルショウヨコハマ2017公式サイト《<http://www.tech-yokohama.jp/>》よりお申し込みください。

番号	日時	タイトル	講師等	会場/定員
1	2月1日(水) 13:00~14:30 15:00~16:30	神奈川県よろず支援拠点 経営セミナー テーマ1 サービスロボット開発の現状 テーマ2 効果的なIoTを構築するために	企業経営者(予定) 神奈川県よろず支援拠点コーディネーター 西村 公志 氏	E204会議室 40名
2	2月2日(木) 14:00~16:00	平成28年度戦略的知財マネジメント促進事業知的財産セミナー モノづくり企業を活性化させる4つの秘訣 ~ネジザウルスGTの開発から得られた「MPDP」~	株式会社エンジニア 代表取締役社長 高崎 充弘 氏	E204会議室 40名
3	2月2日(木) 14:00~16:30	中国・大連でビジネス展開をめざす交流セミナー	講演① 大連事務所の取組み、中国進出の可能性について KIP大連事務所職員 講演② テーマ「中国・大連での海外展開における事例発表」(仮) 株式会社プロテック 取締役 内田 貴男 氏 講演③ 大連企業3社の発表 (テクニカルショウヨコハマ2017出展企業)	E205会議室 20名
4	2月2日(木) 14:00~16:00	プロフェッショナル人材活用セミナー 【神奈川県プロフェッショナル人材戦略拠点事業】	《基調講演》 元・ハウスデンポス株式会社執行役員/株式会社トイスピリッツ 代表取締役/長崎県プロフェッショナル人材戦略拠点マネージャー 渡谷 厚 氏 《事業説明》 神奈川県プロ人材活用センター 戦略マネージャー 早川 洋 氏	E206会議室 70名
5	2月3日(金) 10:30~11:45	神奈川県よろず支援拠点 経営セミナー テーマ サイバー犯罪・サイバー攻撃の現状と中小企業でも必要な 対策について	神奈川県警察サイバー犯罪・サイバー攻撃対策プロジェクト員	アネックスホール (展示場2階) 200名
6	2月3日(金) 13:30~	第2回 横浜市IoTセミナー IoTを活用した新たなビジネスモデルについて考える	未定	アネックスホール (展示場2階) 200名
7	2月3日(金) 13:30~16:40	中小企業の知的財産セミナー 「中小企業の新しい戦略-知財を将来性や事業性の判断に活かす-」	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 知的財産コンサルティング室 研究員 上野 翼 氏	E204会議室 70名

■産学連携ワークショップ 当日受付制(聴講無料) 会場:見本市会場内のセミナー会場4

日時	講演者	講演テーマ
2月1日(水)	11:00~ 横浜国立大学 工学研究院 教授 丸尾 昭二 氏 教授 濱上 知樹 氏 准教授 下野 誠道 氏	『YNU工学研究院「ものづくりライフィノベーション」紹介』 本学の表記活動を紹介し、また「人工知能・機械学習」、「次世代ロボット」については担当 の教員から詳しく紹介し、
	12:00~ 神奈川県立産業技術短期大学校 職業能力開発推進協議会 電子情報課 技師 安田 洋司 氏	『物理気相成長法による光触媒薄膜作成技術の開発』 良好な光触媒反応を示す酸化チタン膜の成膜技術に関して、スパッタ法および蒸着法を用いて 検討した概要を報告します。
	14:00~ 神奈川県立産業技術短期大学校 職業能力開発推進協議会 電子情報課 技師 安田 洋司 氏	『立体音響を用いた非視覚ユーザーインターフェースの人間中心設計』 展示中の視覚障害者向けナビゲーションインターフェースを中心に、立体音響を用いた非視覚 ユーザーインターフェースの人間中心設計について概説します。
2月2日(木)	14:00~ 岩手大学 三陸復興・地域創生推進機構 岩手大学理工学部 教授 平原 英俊 氏	『分子接合技術による革新的なものづくり』 電子機器や産業機器分野において異種材料の接合が重要性を増している中、分子接合技術による ものづくり技術を紹介し、
2月3日(金)	14:00~ 弘前大学 理工学研究所 准教授 鳥飼 宏之 氏	『社会と人命を火災から守る~新しい消火法のアイデア~』 大規模災害を含むあらゆる火災に対応することを旨とした「新しい消火法」の研究成果及びアイ デアを紹介し、

■出展者セミナー 当日受付制(聴講無料) 会場:見本市会場内のセミナー会場 1・2・3

日時	会社・団体名	セミナーテーマ	会場			
			1	2	3	
2月1日(水)	11:00~11:50	山勝電子工業株式会社 アポロテック株式会社	劣化した映画フィルム対応のデジタル化装置	○		
	13:00~13:50	枚岡合金工具株式会社	フォーミング加工のメリット	○		
		一般社団法人横浜インドセンター	魅力ある投資先・インド進出の勧め		○	
		日本防水工法開発協議会	建物の省エネに貢献する新しい工法ご紹介			○
	14:00~14:50	まんでんプロジェクト	まんでんプロジェクトの活動と保有技術	○		
コーワテック株式会社		アクティブロボSAMの紹介			○	
株式会社エヌサイト		社内文書の電子化に伴う文書管理			○	
15:00~15:50	株式会社ヒューマンリング	出荷現場におけるスマホ活用	○			
	デジタルカプセル株式会社	IoT時代のスマートフォンソリューション			○	
	株式会社横浜ネプロス	微細バリ除去としてのネプロス処理応用事例			○	
2月2日(木)	13:00~13:50	一般社団法人神奈川県中小企業診断協会 株式会社イ・エム・テクノ 都市拡業株式会社	現事業の強みを活かして、新規事業に繋げる 地滑り・倒壊・崩落検知器による警報システム 水道管の孔食を復元!一伝承技法の工業化	○		
	14:00~14:50	一般財団法人NHKエンジニアリングシステム	ビジネスチャンス切り拓くNHKの技術	○		
		平塚市役所	高い技術・商品力の「メイドイン平塚」製品			○
15:00~15:50	有限会社創造デザイン	簡単技能伝承と出張いらず遠隔現場技術支援			○	
	イチバンライフ株式会社	アールヴェータで「美しく長く生きる」	○			
	山梨県地域産業活性化協議会	立地するなら「やまなし」へ!!			○	
2月3日(金)	11:00~11:50	株式会社サイマコーポレーション	ねじの基礎・ゆるみの仕組み	○		
		NPO法人ジャパンスポーツコミュニケーションズ	運動会のプロフェッショナル集団 運動会屋			○
		株式会社タムラコーポレーション	販促便			○
	12:00~12:50	有限会社原製作所	3Dスキャン技術だからできる形状検査	○		
	13:00~13:50	株式会社ニッター	ウェアラブルウェア「アルケリス」の可能性			
		公益財団法人神奈川県科学技術アカデミー	材料トラブル解析の進め方と事例紹介	○		
	14:00~14:50	株式会社TEZZO	パレルンガ by TEZZOとクラシック事業部			○
		一般社団法人日本経営士会	日本経営士会の活動紹介と入会のご案内	○		
		公益財団法人日本技術士会神奈川県支部	技術者の国家資格「技術士」への道			○
	15:00~15:50	公益財団法人日本技術士会 登録グループ(神奈川県)	品質・環境ISO:2015年版移行の勘所			○
16:00~16:50	アース株式会社	アースの提供する無線技術と製品のご紹介	○			
16:00~16:50	高井産業株式会社	弊社オリジナル製品を中心にした商品説明	○			
	きもと特急電子設計	IoT開発の遅れを取り戻すIoTのノウハウ			○	
	日之出産業株式会社	水処理の基礎技術を世界へそして女性に!			○	



新しいビジネスプランの実現を応援

来場者募集!

かながわビジネスオーディション 2017.2/1(水) 12:00~ 2017

かながわビジネスオーディション2017のファイナリストによる、創造的で革新的なビジネスプランのプレゼンテーションと表彰式を開催します。会場内ではファイナリストの商品やサービスを展示し、ビジネスパートナーなど多くの方たちへアピールする交流ゾーンを設けています。今後の活躍が期待されるビジネスプランを、ぜひ応援してください!

●経営支援課 かながわビジネスオーディション事務局 TEL 045(633)5203
http://www.kipc.or.jp/ba2017/

開催概要

開催日:2月1日(水)

会場:パシフィコ横浜2Fアネックスホール

参加費:無料(交流会に参加される場合は2,000円)

主催:かながわビジネスオーディション実行委員会

主な表彰:

👑 神奈川県知事賞

◇優秀賞 ◇審査委員長賞

◇団体賞(実行委員会構成団体またはその他の団体による賞)

◇来場者賞(ご来場者の投票により決定します!)



昨年のファイナリストの皆さま

来場申込方法

かながわビジネスオーディション公式ホームページより事前登録(当日申込も可)

スケジュール

12:00 開会式

12:20 ビジネスプランプレゼンテーション
～ファイナリストによるプレゼン～

17:25 表彰式 ～最終審査により優秀なビジネスプランについて表彰～

18:45 交流会 ～ファイナリストと来場者との懇親会～



昨年のビジネスプラン発表

発表予定のビジネスプラン

	法人名(商号)・個人名	ビジネスプラン名
1	アップコン(株)	業界初の新技術「布基礎住宅」の沈下をウレタン樹脂で修正可能に!
2	(株)アポロジャパン	世界初!企業と消費者をつなぐスクリーンコードIoTプロジェクト
3	イチバンライフ(株)	自然妊娠力を高める健康補助食品の製品化
4	(株)インフォキューブ LAFLA	IoT時代の動線分析プラットフォーム「GeoSTRATOS」
5	CO2システムズ(株)	業界初!小型&無電源のバッグ交換式除菌水装置で除菌に革命を!
6	(有)秦永ダンボール	シリカ被膜ダンボールと折紙幾何学を用いた折畳式安全ヘルメット等の開発・販売
7	セキュアロジック(株)	新しい可能性を広げるクラウド展示会「エアメッセ」

	法人名(商号)・個人名	ビジネスプラン名
8	(株)ツクタ技研	未病を治す!深層学習と協調学習を合わせた食事写真カロリー計算
9	(有)ティーケイトインターナショナル	椅子に装着し常備品を収納できる多機能セーフティカーバスター
10	(株)プラスト	簡易型細胞培養イメージング装置の製造販売
11	PREMIER Engineering(株)	バーチャル楽器の音質革新!町の音響工房から世界へ本格進出
12	(株)ミソド	究極の健康食材「味噌」を神奈川から世界に発信みそまる事業
13	メイクラフト(株)	日本初!ワンウェイビール樽の製造・販売と専門商社ビジネスの展開
14	ルセット・ナイン(株)	革新的な冷却技術が変わる!新しい食の現場づくり

※ビジネスプランの詳細は、公式HPからご覧になれます(1月中旬公開予定)



海外視察報告

自動車産業の集積が進むメキシコビジネスの現状を視察しました!

11月14日(月)～21日(月)の8日間、KIP、神奈川県およびジェトロ横浜の共催で、「メキシコ投資環境視察ミッション2016」を派遣し、自動車産業で活況を見せるメキシコ中央高原エリアを中心に、進出している県内企業や現地ローカル企業、レンタル工場等を視察しました。また、神奈川県が経済交流の覚書を締結しているアグアスカリエンテス州では、黒岩県知事を迎え「神奈川経済セミナー・交流会」が盛大に開催され、ミッション団も参加しました。

●国際課 TEL 045(633)5126

■メキシコ進出を果たした県内中小企業を訪問

《正栄メヒカーナ(本社:川崎市)》

精密プレス金型製作、プレス量産加工を得意とする正栄工業(株)の中南米拠点として、2014年にメキシコにて法人設立し、今年1月に完成した新しい工場を見せてもらうことができました。

現地代表の井口社長より、様々な課題はあるものの、北米含めたメキシコの市場性には期待が持てること、今後、裾野産業が発展することで、メキシコ拠点のメリットをさらに生かすことができる点等について具体的な事例をもとに説明いただきました。

ミッション団参加者の中には、現在、メキシコ進出に向けた事業可能性評価(FS)を作成中の方もおり、FSから実際の進出までの経緯や現地の実情について熱心に質問する姿が見受けられました。



■レンタル工場を見学

多くの日系企業が進出するプエルト・インテリオール工業団地内の日系向けレンタル工場((株)事業革新パートナーズが運営)を見学しました。

レンタル工場ならではの共有スペースやサポート体制についての説明の後、実際の工場内の様子と、

実際にレンタルスペースを借りて操業している日系企業を視察しました。



■日産工場見学

横浜市に本社のある日産自動車(株)のアグアスカリエンテス第2工場を黒岩県知事と共に見学しました。

世界中にある日産工場の中でも、生産台数トップレベルのメキシコ工場の、洗練された素晴らしい設備や従業員の様子を垣間見ることができました。



■神奈川経済セミナー

アグアスカリエンテス州知事、黒岩県知事の基調講演に始まり、メキシコ政府、ジェトロメキシコ所長による日墨の貿易・投資環境に関する講演が行われました。

最後は、ミッション団を代表し、栗原団長((株)大協製作所・代表取締役社長)による挨拶で締めくくりました。栗原団長からは、自動車関連企業

が多く集積しているメキシコへの視察団の訪問目的や今後の同州との交流促進について意見が述べられました。



■《参加者の声》

- ・今回の視察を通して、メキシコ進出日系企業について、改めて理解することができ、非常に有意義な出張となりました。個別に様々な課題はあっても、北米の立地、国としての将来性や発展性、多くの可能性を再認識しました。
- ・今回の視察のお蔭で、遠く離れていたメキシコを再び訪れることができ感無量でした。この訪問を機に、個人的な繋がりも含め、何かあらためて関わりをもてる期待感を膨らませています。

「落花生の美味しさ伝えます！」

オリジナル商品でファン層拡大を図る

有限会社 芳甘菓豆芳(秦野市)
横溝 努 社長

社名のいわれは「口に含めば芳しく、ほどよい甘さのお菓子たち」。落花生への深い造詣、そして煎りたて落花生の風味を一人でも多くの方に届けたいという熱い思いを持つ(有)芳甘菓豆芳の横溝社長。新商品の構想や、生産現場の支援など、今日も落花生の未来が頭の中をぐるぐる!!



明治神宮奉納菓子「ピー最中」



秦野たばこ祭をイメージして作られた「火おこし」



相州落花生を守る農家さん



貴重な秦野産落花生

日本の落花生は秦野から!?

——落花生といえば千葉のイメージですが

秦野の落花生は、江戸時代末期に横浜から種を持ち帰ったのが始まりです。梅原太平(1835~1891)という人物が、中華街で異人豆として売られていた蒸しピーナッツの美味しさに衝撃を受け、倉庫にあったさや付の乾燥豆を分けてもらったそうです。秦野盆地は関東ローム層に富士山の噴火によっ

て火山灰が堆積した土壌で、落花生栽培に最適でした。落花生のおいしさは評判を呼び、「相州落花生」の名で大正初期より大量に作られるようになりました。その後、土質の似ている千葉、茨城に広がったと言われています。

——今も、秦野で栽培されているのですか?

ええ。生産量は少なくなったものの、年間40トン強が生産されていると思います。機械化が進まず生産者が高齢化

しているため、生産面積は減少しています。また天候による出来不出来の差が激しい。平成25年は不作、26、27年は大凶作で、原料価格は24年度産の約3倍に値上がりしました。イノシシやハクビシン被害も増える一方で、安定した供給は難しくなっています。

独創的なオリジナル商品を次々と

——そのような産地事情の下、加工に携わられる芳甘菓さんのこだわりは

地域支援機関／中栄信用金庫ご紹介企業

「秦野の煎り豆」は100年以上の歴史を刻みます。その伝統の加工技術と、風味豊かな「手むき原料」を中心に、落花生の本当の美味しさを伝えます。「落花生は美味しい」の声に変化ありませんから。

——嗜好の変化はありませんか

昔も今も、自然の美味しさは愛されています。しかし弊社お客さまの年齢層は50代後半から、70歳くらいが中心。中には歯の治療中であつたり、間食を控えたりする方も増えています。そこで、落花生テイストで柔らかく食べられる「最中」「どら焼き」といったお菓子の開発を進めています。また、お子さまや若い奥さまに人気のサブレなど新商品も展開。年齢層を上下に引き伸ばす取り組みです。こういった商品が入り口となり、煎り豆の贈答用商品に結び付けたいと考えています。

——現在50種類以上の商品を5店舗で販売されていますが、JRの駅ビルである「ラスカ」に出店されたのは、どのような経緯で？

小田原ラスカは、地元業者への出店業者募集説明会に参加し、出店に至りました。小田原には古くからの私どものお客さまも沢山おいでになります。〆

プレゼントしたり、節分に豆撒きイベントを行ったり。また地域あつてとの考えで、地域イベントに参加し「ピーナッツおこわ」の販売などで盛り上げます。中学生の職業体験受け入れなど、落花生に親しみを持っていただく事業も継続しています。

駅ビルは、常連のお客さま以外、通勤通学、さらに観光でお越しの方々、お菓子以外のお買物の方が沢山いらっしゃいます。その方々にいかにアピールするかが肝心です。同じフロアにはお菓子だけでも数十店舗があり、競争です。新規のお客さまにご来店いただくため、主力商品のアピールに加え、オリジナリティーの高い商品の陳列強化など、限られた売場を最大限に活かす方法を日々考えています。

——販売戦略は全店、社長がお考えですか

人口減少の今、新規顧客を増やさないと売上は落ちます。各々の店舗の置かれた条件に合った店づくりをし、いかに販売するのか。店長を始め販売員たちと知恵を出し合っています。

落花生の復活へ

——横溝社長は、自社商品にとどまら

ず、秦野ブランドの推進に奔走されています

同業者と「相州落花生を復活させる会」を結成し、わずかになった秦野産「相州落花生」の増産とPRを進めています。収穫されて商品をできる限り上質に仕上げ、秦野の良さを伝える活動をしています。そして生産者に増産をお願いし、買取りを約束しています。落花生は生産者の保護と我々加工業者の地道な努力がなければブランド力が保てないとも思っています。

——落花生を通じて、さらに実現したいことは

伝統の煎り豆落花生を中心に「落花生を使った商品」、そして秦野にある素晴らしい素材を使って落花生とのコラボ食品を開発しています。今、秦野には「桜漬け」「お茶」「さつま芋」「ゆず」など素晴らしい素材があります。秦野の季節を感じさせ、秦野の素晴らしさを伝える商品として、そして落花生をどこかで感じさせる商品を増やしています。

また新東名が開通しサービスエリアができます。これは秦野を知ってもらえるチャンスです。もっと美味しい、もっと楽しい秦野を感じる店舗、商品を作りたいと考えています。



〆東海道線、新幹線、小田急、大雄山線のターミナル駅であり、箱根伊豆の玄関口でもある小田原駅ビルに出店し、美味しい落花生と芳甘菓のオリジナル菓子を楽しんで頂きたいと考えました。

——直営の路面店とテナントの違いは

路面店はすべてが私どもで運営しなければなりません。集客イベント、季節催事、商品企画など、お客さまにご来店頂く仕掛けが必要です。例えば、落花生の生産農家さんが作った野菜を

有限会社 芳甘菓豆芳

秦野市平沢 726-1 TEL 0463(84)5110
http://www.oisimame.co.jp/

(店舗) 秦野平沢店／秦野鶴巻店／小田原ラスカ店／平塚ラスカ店／いせはらcoma店 (商品取扱) 海老名SA上り頑固市場、中井PA下り線、秦野市周辺ゴルフ場、伊勢丹(相模原店、立川店) 京急百貨店、阪急阪神百貨店(大井食品館、都築阪急)、横浜そごう、高崎すずらん、秦野駅前名産センター、イオン秦野店(催事)高島屋、京急百貨店、さいかや、他

●お問い合わせ 中栄信用金庫 地域支援部 TEL 0463(81)1852



設備導入支援

創業者や小規模企業者の設備導入をご支援します

「創業」や「小規模企業者による経営の革新」に必要な設備をKIPが購入し、貸与(割賦販売またはリース)する制度を実施しています。当制度についての詳しい説明やご相談については、資金支援課まで、お気軽にご相談ください。

●資金支援課

TEL 045(633)5066 FAX 045(633)5064 E-mail shikin@kipc.or.jp

	割賦販売	リース
貸与額	100万円～1億円	
対象設備	「経営の革新」または「創業」に必要な設備	
利率 月額リース料率 (信用リスクに応じて決定)	年1.3% 年1.6% 年1.9%	(リース期間10年～3年) 0.978%～2.935% 0.991%～2.948% 1.005%～2.963%
返済期間	設備の法定耐用年数以内(3年～10年) (商工会、商工会議所で申込みを行った場合は、10年以内において2年を超えない範囲で延長が可能です。)	
保証人・担保	保証人:「経営者保証に関するガイドライン」に則って判断します 担保:高額等の場合には、担保の提供を求めることがあります	
保証金・元金据置期間	①保証金なし・据置期間なし* ②保証金5%・据置期間6カ月 ③保証金10%・据置期間1年 (税込設備価格の5%~10%)	不要
対象企業	・従業員数20名以下の製造業・建設業・運輸業の会社・個人 ・従業員数5名以下の小売業・卸売業・サービス業の会社・個人 ※サービス業のうち、宿泊業及び娯楽業については20人以下の会社・個人 ・特定の条件を満たす従業員数50名以下の会社・個人	

*据置期間とは、元金返済の据置期間をいいます。
利率、月額リース料は金利情勢により変更になる場合があります。
法律等の改正により利用条件などが変更になる場合があります。

〔導入事例1〕

自動車生産ライン向け測定機器部品等製造

リーマンショック後は厳しい経営状況が続いていたが、徹底した固定費の削減や納期の即日対応など小規模企業の強みである柔軟な対応などにより乗り越え、直近3期は期間利益計上を果たした。現在、使用している設備としてはCNC旋盤は1台のみで、設備不足(キャパシティオーバー)で失注していることから増設する計画。メインバンクからの紹介案件。

〔導入事例2〕

ハワイアンカフェ営業

2店舗を展開しているなかで、集客力の高い商業施設内のフードコートへの出店推薦を受け、調理、冷凍・冷蔵機等の設備を導入する計画。



調査結果

平成28年10-12月期 中小企業景気動向調査 業況DIは2.5ポイントの上昇

KIPでは、県内中小企業の景気動向等を把握し、これを効率的な中小企業支援の実施に活用するとともに、県内中小企業者等の皆さまに経営判断の参考としていただくために、四半期に1度、中小企業景気動向調査を実施しています。今回は、平成28年度第3四半期(28年11月調査)の調査結果について、お伝えします。 ●地域連携課 TEL 045(633)5201

■調査概要

- ・調査期間(時期)平成28年10-12月期(同年11月)
- ・調査対象 県内中小企業2,000社
(製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社)

・回答数(率)1,005社(50.3%)

・分析方法 DI(Diffusion Index)※による分析
※業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値。

■調査結果

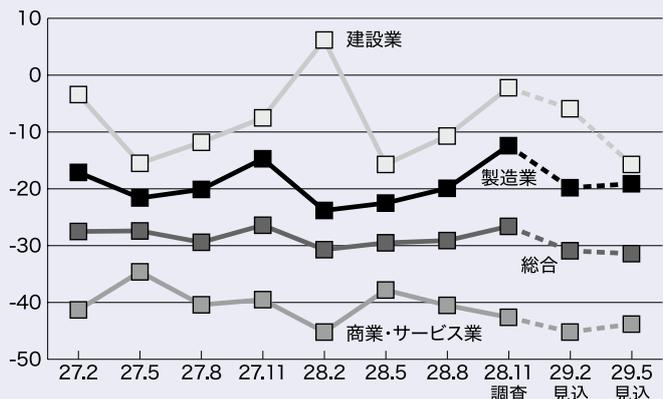
総合の業況DIは、前期比2.5ポイント上昇の▲26.6となりました。

業種別では、製造業は同7.5ポイント上昇の▲12.4、建設業は、同8.5ポイント上昇の▲2.2、商業・サービス業は同2.1ポイント低下の▲42.6となりました。

今後の総合の業況DIでは、3カ月後は現在比4.3ポイント低下の▲30.9を見込み、半年後は同4.8ポイント低下の▲31.4を見込んでいます。

※調査結果の詳細はホームページに掲載しています。

業績DIの推移



設備の新設・更新を行う中小企業者の皆さまへ ～神奈川県中小企業制度融資をご活用ください～

県では、県内で原則1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業・小規模企業を対象に、事業に必要な資金の借入を支援する中小企業制度融資を実施しています。県が貸付原資の一部を負担し、神奈川県信用保証協会が公的な保証人となることで、銀行や信用金庫などの金融機関が低利な融資を行います。中小企業制度融資のさまざまなメニューの中から、従業員数30人以下の中小企業者の皆さまが、設備の新設・更新を行う際に、ご利用いただけるメニューをご紹介します。

■設備導入融資

- 融資対象者 従業員数30人(卸売業・小売業・サービス業は10人)以下の中小企業者
- 資金用途 設備資金(設備の設置に必要な経費に限り、運転資金も利用可。設備資金の1/2が限度)
- 融資限度額 4,000万円
- 期間・利率
(固定金利) 1年超5年以内:年1.9%以内
5年超7年以内:年2.1%以内
7年超10年以内:年2.4%以内
- 信用保証 神奈川県信用保証協会の保証が必要
保証料率は年0.45%～1.52%
(県補助後の料率)

- お申し込み 取扱金融機関の窓口へ直接お申し込みください

- お問い合わせ 県金融課
融資グループ(制度の内容)TEL 045(210)5677
金融相談窓口(借入のご相談)TEL 045(210)5695
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p864772.html>

超長期・低利の企業立地支援がパワーアップ! ～「セレクト神奈川100」企業誘致促進融資～

中小企業者の皆さまや資本金10億円未満の中堅企業の皆さまの事業所等の整備を支援するため、取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。平成27年度まで実施していた企業立地支援の支援内容を拡充させ、利用要件を緩和したことにより、さらに多くの方が利用しやすい制度となりました。(平成28年度新設事業)

土地・建物の購入、また、それに付随した生産設備等に必要な資金に利用可能であり、移転、新設だけではなく、既存工場の建て替え・増設も対象となります。県内での建屋の取得を伴う投資の際は、ぜひ利用をご検討ください。

- 対象業種(対象を拡大しました)
 - ・製造業 ・電気業(発電所に限る)
 - ・情報通信業 ・卸売業(ファブレス企業に限る)
 - ・小売業(デューティーフリーショップに限る)
 - ・学術研究・専門・技術サービス業
 - ・宿泊業(ホテルに限る)
 - ・娯楽業(テーマパークに限る)
- 対象産業(対象を拡大しました)
 - ・未病(食品その他心身の状態の改善に資するものに関する事業)
 - ・ロボット ・エネルギー ・観光 ・先端素材 ・先端医療
 - ・IT/エレクトロニクス ・輸送用機械器具
- 投資要件 最低投資額:5,000万円以上
(要件を緩和しました)
雇用要件:常用雇用10人以上

- 融資期間 15年以内(据置き2年以内含む)
- 融資限度額 最大10億円で事業費の80%以内
- 融資利率(固定金利)
 - ①特区制度等を活用する場合等
及び県外・国外から新たに立地する場合
(対象を拡大しました)
⇒ 当初5年間0.9%以内、6年目以降1.2%以内
 - ②その他県内再投資
⇒ 1.5%以内

- お問い合わせ
県金融課 資金貸付グループ TEL 045(210)5681
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5779/>

タイへの進出、販路拡大にあたって ～展示会を活用したビジネス展開～

横浜銀行バンコク駐在員事務所
仁谷 浩之(神奈川県庁からの派遣)

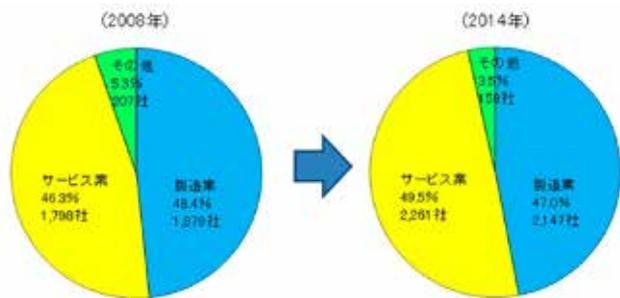
タイは、自動車、電気・電子関連の産業を中心としたアセアン随一の日系企業の集積国です。タイへの進出日系企業数は4,500社を超え(ジェトロバンコク調べ)、最近では、製造業だけでなくサービス業の進出も増加しています。タイへの進出や販路拡大にあたり、タイで開催されている展示会を活用したビジネス展開の事例を紹介します。

【タイへの日系企業の進出動向】

現在、タイには4,500社以上の日系企業が進出しており、日系企業の進出企業数は、中国、米国に次ぎ第3位です。在留している日本人も2015年時点で、67,000人以上と年々増加しています。

産業別では、自動車、電気・電子等の製造業が依然としてタイ進出企業の中心ですが、食品業や観光業といった製造業以外の業種の進出も年々増加している傾向にあります。

業種別のタイ進出日系企業



(出典)ジェトロバンコク

【タイで開催される展示会】

タイでは様々な業界向けの展示会が年に50件以上開催されており、日系企業がタイでビジネス展開を図る上で、展示会への出展は有効な手段の一つです。

そこで、タイの産業の中心である①製造業、そして最近注目を集める②食品業を対象とする展示会と、展示会を活用した県内企業によるビジネス展開事例を紹介します。

①METALEX

METALEXはアセアン最大級の金属加工・工作機械の展示会で、2016年で30回目の開催となりました。例年各国から2,700社以上の企業が参加し、来場者数は7万人を超えています。

最近では、タイの産業の高度化に向けて生産設備の自動化を図る産業用ロボット分野の出展が多くなっているのが特徴です。

現地企業への販路拡大を狙うA社(タイ進出済、工作機械製造・販売業)は、自社のノウハウをタイ人技術者からタイ企業に直接説明・アピールすることによって、タイ企業からの受注の獲得に繋がりました。

②THAIFEX

THAIFEXは、食料品、小売業、外食サービスなど食品関連全般を網羅するタイ最大の国際総合食品見本市で、2016年で13回目の開催となりました。来場する専門バイヤー数は4万人を超え、活発な商談が繰り広げられています。

タイでは、在タイ日本人の増加やタイ人の所得向上を背景に、日本食関連産業の進出が増加しています。

新事業の立ち上げを狙うB社(タイ進出済、食品商社)が、日本産の野菜や果物を展示会に出展したところ、現地量販店や外食チェーンの関心を集め、日系の小売店に加え、現地大手量販店の受注も獲得し、タイでの販売がスタートしました。



THAIFEXの会場の様子

【タイでのビジネス展開にあたって】

このように、展示会に出展することで、現地のニーズを体感するだけでなく、日系企業のほかタイ企業に対しても販路を開拓するきっかけになります。

当事務所では、県内企業がタイへの新規進出や事業拡大を行う際に発生する外資規制や輸入規制などの各種課題・お悩みに対して、ジェトロバンコクや現地コンサルティング会社と連携し、ハンズオンできめ細かく課題解決のサポートを行っています。

タイでのビジネス展開をお考えの際には、お気軽にご相談ください。

●お問い合わせ

県企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045(210)5565

「神奈川県ものづくり技術交流会」開催しました！ オープンイノベーション ～広げよう！創造のネットワーク！～

10月26日(水)～28日(金)の3日間、県産業技術センター(海老名市下今泉)において平成28年度「神奈川県ものづくり技術交流会」を開催しました。

この交流会は、技術開発や研究成果の発表、支援事例の紹介など幅広く情報交換を行い、技術連携を行う「場」として毎年秋に、県産業技術センターを会場として開催しています。

○開催の概要

県産業技術センター内に6つの口頭発表会場の他、ポスター発表会場、製品等展示会場を設けて開催し、企業、大学、公設試験研究機関等から研究者、技術者、企画・営業担当者など862名(企業475名、大学133名、その他254名)の方にご来場いただきました。

主催：県産業技術センター 共催：県産業技術交流協会
後援：神奈川R&D推進協議会
(公財)神奈川産業振興センター



ポスター発表の様子

○主な内容

・研究発表・事例紹介、フォーラム

さがみロボット産業特区関連、デジタルものづくり、次世代デザイン、エネルギー、知的財産、機械・材料技術、電子技術、化学技術、ライフサイエンスなどの各分野について研究・開発成果等の発表や技術トピックスが114件紹介されました。

・ポスター発表、製品展示

大学院生を中心にポスター発表が71件、企業を中心に工業技術・製品等の展示が7件ありました。



製品等展示の様子

○来場者、来場目的等

- ・来場者は、企業の技術担当者(34%)が最も多く、次いで、大学関係者(18%)、企業の企画・営業担当者(16%)などでした。
- ・主な来場目的は、技術情報収集(63%)や新たな技術開発シーズを得るため(12%)でした。
- ・参加者の感想は、満足、あるいは、どちらかといえば満足、とされた方が大半(87%)でした。
(アンケート回答集計値より)

○参加者の主な感想と意見

- ・次のような感想と意見がアンケート用紙をとおして寄せられました。
- ・他の参加者との交流、名刺交換も出来て良かった。
- ・様々な分野の研究者の方々と交流ができ、多くのアイデアや興味を受けた。
- ・技術のニーズとシーズについて勉強になった。
- ・今後の研究に活かせるような情報が得られた。

今年の発表内容(プログラム、予稿)は、神奈川県ものづくり技術交流会のホームページからご覧いただけます。



フォーラムの様子

神奈川県ものづくり技術交流会

検索

●お問い合わせ

県産業技術センター 交流相談支援室
TEL 046(236)1500(代表)

第22回神奈川県商業従業者海外派遣団報告

神奈川県の手業者8名が、11月13日から8日間に渡り、イタリア、ドイツの商業事情を視察してきました。この海外派遣は、公益財団法人はまぎん産業文化振興財団と神奈川県の共催により平成元年から行われている事業で、派遣団員は公募により選出された意欲ある若手業者たちです。団員各自が定めた研修テーマに基づき、現地業者の生の声に熱心に耳を傾け、その経験を自身の成長や今後の商業振興に活かすべく、高い志を持って参加しました。

■11月13日(日)

羽田空港で出発式を行った後、午後の便でミュンヘン経由で、イタリアのミラノへ到着しました。

■11月14日(月)

視察初日は、ポルタ・ガリバルディ駅周辺の再開発について、コルソ・コモ通りのスーパーマーケットの店主から、開発前後の街の状況について伺いました。

その後、「ARMANI RESTAURANT」(アルマーニ・レストラン)で、和食文化との関わりについてシェフから話を伺いながら、昼食をいただきました。

午後は、アロマセラピー施術院「FISIO MASSAGE-STUDIO」(フィジオ・マッサージ・スタジオ)において、「ヨーロッパのアロマ文化」というテーマで、次に、ミラノの老舗バル「MOSCATELLI」(モスカッテリ)において、「ヨーロッパと日本のお酒の文化の違い」というテーマで視察を行いました。

■11月15日(火)

この日は、ミラノからピエモンテ州へバスで移動し、ワイナリー「DEMARIE」(デマリー)を視察、自身で3代目という若いオーナーから話を伺いました。

その後、トリノへ移動し、高級食材マーケット「EATALY」(イーターリー)本店において、広報担当マネージャーから、イタリアの小売店の現状について話を伺いました。



高級食材マーケット「EATALY」にて

■11月16日(水)

午前には梱包会社「K.R.C.A」(ケー・アール・シー・エー)において、主力商品や従業員の労働条件などについて話を伺い、工場見学の後、ドイツのミュンヘンへ移動しました。

■11月17日(木)

ドイツでの視察初日は、小売業の商店を3件回りました。始めに、量り売り店「VOM FASS」(フォーム・ファス)では「小売業界を通じた日本とヨーロッパの文化の違い」というテーマで、雑貨店「SERVUS HEIMAT」(セルヴス・ハイマート)では「ヨーロッパに学ぶ新商品のヒント」というテーマで、雑貨店「MANUFACTUM」(マヌファクトゥム)では「日本とヨーロッパの雑貨店の違いを学ぶ」というテーマで視察を行いました。



雑貨店「MANUFACTUM」にて

■11月18日(金)

最後の視察先であるミュンヘンの「シーライフ水族館」では、マネージャーから水族館のオリジナル商品等について話を伺いました。その後、短い時間でしたが、バイエルン州のヴィース教会を見学しました。

■11月19日(土)

視察最終日は、午前中ミュンヘン市内見学の後、午後の便で翌11月20日(日)に羽田空港へ帰ってきました。

事前に3回の研修会を行い、研修テーマや役割分担、質問事項などを十分に話し合い、万全の準備で臨んだ今回の視察は、とても充実した内容で、大変有意義なものとなりました。また、同世代の商業従業者との出会いは、かけがえのない財産となったようです。

今後、各団員が視察の結果を振り返り、その成果をレポートにまとめあげていきます。

●お問い合わせ

県商業流通課 流通企画グループ
TEL 045(210)5605

2月は神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進月間です

神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進条例に基づき、県では毎年2月を神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進月間と定めています。

神奈川県下最大級の工業技術・製品に関する総合見本市であるテクニカルショウヨコハマや、各種イベントやセミナー、各商工会・商工会議所で開催される確定申告相談会等、中小企業・小規模企業の経営者・従業員、創業希望者の方に役立つ企画が満載です。ぜひ「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進月間」期間中に各団体が実施するイベント等をご活用ください。

■期間 2月1日(水)～28日(火)

■会場 県内各地域 ※ イベント等の日程は各実施団体が配布するパンフレットや県のホームページに掲載します。
なお、各イベント等の詳細については、実施団体に直接ご確認ください。

〈県主催月間事業PICK UP!〉

・「地域産業資源活用事業 事業者向けセミナー(仮)」

地域産業資源を活用して新たな事業を行おうとする中小企業に対し、制度の内容を周知するとともに制度の活用(応募)を直接呼びかけます。

・「かながわシニア起業家ビジネスグランプリ2017表彰式」

シニア起業家、起業準備者を対象に実施したビジネスコンテストのプレゼンテーションと表彰式を2月1日(水)に開催します。

●お問い合わせ(事業全体について)

県中小企業支援課 中小企業支援グループ TEL 045(210)5556 <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5747/>

さがみロボット産業特区プレ実証フィールド

「さがみロボット産業特区プレ実証フィールド」 ～ロボット実証実験施設を、ご活用下さい～

「さがみロボット産業特区」では、利用者のニーズに合った、使い勝手のよい優れたロボットを開発するため、ロボットが実際に使われる施設での実証実験を積極的に支援しています。さらに、本格的な実証実験に先立ち、企業や研究機関等がロボット開発に必要な実験をすることができる「プレ実証フィールド」を用意しています。

■施設の概要■

【名 称】さがみロボット産業特区プレ実証フィールド

(元県立新磯高等学校)

【所在地】相模原市南区新戸2607-2

【利用時間】平日9時～17時

【設 備】校舎、体育館、グラウンド、仮設プール等

【交 通】JR相模線「相武台下駅」から徒歩15分
圏央道 圏央厚木ICから車で約15分



■施設の特徴■

〈広大な敷地と多様な設備〉

グラウンド、校舎の教室・廊下・階段、敷地内の舗装路など、様々な状況を設定して実験が行えます。また、仮設のプールもご利用いただけます。

〈無料で実験が可能〉

施設の利用については無料ですので、長期にわたる実証実験も行うことができます。

〈高い交通利便性〉

圏央道(さがみ縦貫道)の圏央厚木ICから約15分。
大変アクセスしやすい立地です。

●お問い合わせ(事業全体について)

県産業振興課 海老名駐在事務所
(さがみロボット産業特区推進センター)
TEL 046(236)1577



今月の
受注希望企業

取引拡大のお手伝い～受注希望企業のご案内～

KIPでは、製造業等の皆さまを対象として、新たな取引先を紹介する受発注取引あっせんを行っています。今回は「受注希望」のお申し出のありました登録企業の中から5社についてご紹介します。

●取引振興課

TEL 045(633)5067 FAX 045(633)5068 E-mail torihiki@kipc.or.jp

案件 NO 所在地	資本金(千円) 従業員(人)	受注希望内容(加工内容) 自社PR	主要設備・材質・主要製品等
M1718 相模原市 緑区	5,000 42	ケーブル製作、基板実装、各種UNIT製作 小型から大型コントローラー及び電源ユニットの基板実装からケーブル製作、UNIT組立まで一貫製造が可能です。細線から太線まで対応可能です。専用検査治具有り。	主要設備：鉛フリー半田専用スプレーフラクサー、鉛フリー専用半田槽、共晶半田専用スプレーフラクサー、共晶専用半田槽 主要製品：ケーブル用圧着工具(手動・自動)約150種類
M1719 横浜市 港北区	10,000 16	大径・長尺ものの旋盤加工 シャフト、ボーリングロッド等の大型部品の旋盤加工が得意です。また、4.5軸対応のマシニング加工も可能です。	主要設備：マシニングセンタ4台(4.5軸他)、旋盤(910*2000他)6台、フライス盤1台、3次元測定機1台、3D CAD/CAM2台他 材質：金属全般、ハステロイ他 主要製品：シャフト、ボーリングロッド
M1720 横浜市 緑区	9,500 1	X線による金属の残留応力の測定 金属部品の溶接部残留応力測定を安価に行えます。また、現地測定も可能で、問題解決のアドバイスもできます。	主要設備：可搬型X線残留応力測定装置(μ x-360n)1台他 材質：鉄鋼、AL、SUS
M1721 横浜市 瀬谷区	10,000 19	板金加工 高品質・低コストを維持した上での、短納期・多品種少量生産が得意です。長さ3Mまでの長尺製品の加工が可能です。	主要設備：シャーリングマシン1台、タレパン3台、ベンディングマシン(6軸NC他)8台、スポット溶接機7台他 材質：鋼、SUS、AL 主要製品：事務所用間仕切り製品、店舗用什器、建材
M1722 平塚市	3,000 2	精密切削加工 各種部品・試作品の切削加工、3次元切削、同時4軸加工が得意です。	主要設備：立マシニングセンタ5台、NC旋盤3台、複合旋盤1台、3次元測定機1台、成形研削盤1台、CAD/CAM1台他 材質：SS、SUS、耐熱鋼他 主要製品：各種機械部品、簡易金型他

上記企業さまとの取引を希望される企業さま、また掲載を希望される企業さまは、取引振興課までご連絡ください。取引あっせんの費用は「無料」です。詳しくはお問い合わせください。



新たな取引先をご紹介します!

KIPでは、県内中小企業者等の皆さまの安定的な取引の確保・拡大を図るため、各地区で受・発注取引のあっせん相談を行っています。あっせん相談は、県内7地区の商工会議所等とKIPの川崎・相模原両駐在事務所でも実施しています。新たな販路開拓をお考えの皆さま、お近くの会場をご利用ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

開催場所	日時	
藤沢商工会議所	7日(火)	13:00～16:00
小田原箱根商工会議所	8日(水)	13:30～16:00
横須賀三浦地域県政総合センター	9日(木)	13:00～16:00
秦野商工会議所	10日(金)	
平塚商工会議所	15日(水)	13:30～16:00
茅ヶ崎商工会議所	20日(月)	13:00～16:00
大和商工会議所(※移転)	21日(火)	
川崎駐在事務所 ※1	毎週木曜日	13:00～16:00
相模原駐在事務所 ※2	8日、22日(水)	

〈大和商工会議所は移転しています〉

現所在地
大和市中中央5-1-4(旧大和県税事務所)
TEL 046(263)9112

- ※1 川崎市産業振興会館 6F
〔(公財)川崎市産業振興財団〕内
- ※2 相模原商工会議所商工会館 3F
〔相模原商工会議所〕内

2月の巡回あっせん相談

「中小企業サポートかながわ」はKIPのホームページにも掲載しています。冊子をご希望の方には、毎号お届けします(無料)。郵便番号/所在地/企業名/担当者名(個人も可)/部数を、右記にご連絡ください。

編集/発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)

Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80

神奈川中小企業センタービル

TEL 045(633)5201

FAX 045(633)5194

http://www.kipc.or.jp

